

# 子ども議会（議会体験プログラム）のご案内

仙台市議会

仙台市議会では、小学校5年生から高校3年生までの団体を対象に、「子ども議会（議会体験プログラム）」を実施しています。

## ◎議員になったつもりで～体験型の議会見学～

このプログラムは、市議会の説明を受けたり、議場などを見学するだけでなく、参加する児童・生徒が実際の議員の席に座り、常任委員会と本会議の審議をロールプレイ形式で体験するものです。使用するシナリオは、生活に身近な問題に関わる条例案等の議案を題材としており、議員の役を演じながら議会のしくみを学ぶことができます。

シナリオは、参加いただく団体の学年等に応じて、「学校建設について」または「男女共同参画推進条例について」の2種類からお選びいただけます。

＜プログラムの流れ＞（所要時間：1時間30分～2時間程度）

「議会の仕組み」の説明	議会の仕組みや、プログラム中の配役や使用する用語について、議会事務局の職員がパワーポイントを用いて説明します。
常任委員会	参加者が常任委員会の委員や委員長、市役所の局長といった配役を演じます。他の参加者はその様子を見ていただくようになります。
本会議	参加者が市議会の議長、討論議員、常任委員会の委員長といった配役を演じます。他の参加者も議員として議決を体験します。
仙台市議会広報委員との懇談	本会議終了後、仙台市議会の広報委員（議員）との懇談・質疑応答の時間を設けています（都合により実施できない場合があります）。

## ◎社会科の授業や子ども会の行事などに

日頃あまりなじみのない地方議会の役割や仕組みについて、実感を伴って学習することができますので、社会科の授業の一環や、総合的な学習の時間における職場訪問の訪問先としてご活用いただけるのはもちろん、地域の子ども会等の夏休み行事などにもご利用いただけます。

- ・定員は、10～60人程度です。（そのうち、議長、委員長、委員など台詞のある役は、15人程度です。）
- ・実施日は平日（ただし、議会会期中や常任委員会の開催日・年末年始などを除く。）です。お申込みをいただいてから調整のうえ設定させていただきます。
- ・参加費は不要です。ただし、往復の交通については、参加者側で手配・負担をお願いします。できる限り公共交通機関をご利用ください。

詳しくは、仙台市議会事務局へお問い合わせいただくか、市議会ホームページをご覧ください。

担当：議会事務局 調査課

Tel 214-6169 / FAX 261-1153

議会事務局メールアドレス : gik024530@city.sendai.jp

議会ホームページ : <https://www.gikai.city.sendai.jp/>

## 子ども議会(議会体験プログラム)の流れ

(写真は旧議事堂)

**🚩 議会の仕組みを説明します** 委員会室で、議会の仕組みや役割などをわかりやすく説明します。



**🚩 常任委員会を体験します** 委員会室で、議案の提案理由の説明、審査、討論、採決を体験します。



**🚩 本会議を体験します** 本会議場で、常任委員会の委員長報告、討論、採決を体験します。



**🚩 議員に質問ができます**

本会議終了後に、市議会議員への質問タイムを設けています。  
皆さんの質問に、議員が丁寧にお答えします。



### ◎参加した児童・先生からご好評をいただいています

直近の3年間は、2団体(高等学校1校、小学校1校)計 127名の児童・生徒にご参加いただきました(令和6年1月末現在)。アンケートの結果は議会ホームページに掲載しています。

→ [https://www.gikai.city.sendai.jp/children/child\\_committee/index\\_kodomo\\_gikai.html](https://www.gikai.city.sendai.jp/children/child_committee/index_kodomo_gikai.html)

#### 【児童・生徒からいただいた感想】

- ・普段生活していて本物の議員さんと懇談ができることがないのでとても良い体験になった。
- ・議会や日本の問題について興味を持つことができました。市議会が思っていたよりも身近なものだと分かったので、機会があれば、議会の見学に行きたいです。

#### 【先生からいただいた感想】

- ・議会の審議の過程を体験することで、市議会がより身近に感じられました。
- ・議員の方々が実際に出席していただき、臨場感と緊張感がありました。